［別紙３－２］

生きている生物（ウイルスを含む。）の南極地域への持込みの詳細

南極地域活動の区分		番　号	
持込みに係る生物の種名			
持込みに係る個体の数量			
土壌の持込みの有無			
それぞれの個体の年齢、性別等			
目　的			
飼養その他管理の方法			
除去又は処分の方法			
行為者の氏名			

［記載要領］

１．「持込みを行う個体の数量」については、微小な生物で個体の識別が困難なものは重量を記載すること。

２．「土壌の持込みの有無」については、該当がある場合には、持ち込まれる土壌の滅菌処理の方法について記載すること。

３．「それぞれの個体の年齢、性別等」については、明らかな場合にのみ記載すること。なお植物の場合にあっては、種子、苗、成体等の区分を記載すること。

４．「飼養その他管理の方法」については、持ち込まれた生物の逃亡又は南極地域の在来の動植物との接触を防止するための措置を記載すること。

５．「除去又は処分の方法」については、持ち込まれた生物が南極地域から除去されるか否か、また南極地域で処分される場合にはその方法を記載すること。

［別紙３－３］

南極地域に生息し、又は生息する動植物の生息状態又は生育状態及び生息環境又は生育環境に影響を及ぼすおそれのある行為の詳細

［3-3-1］南極哺乳類又は南極鳥類に触れる行為

南極地域活動の区分		番　号	
対象種			
目　的			
場　所			
時　期			
実施方法			
行為者の氏名			

［3-3-2］南極哺乳類又は南極鳥類を苦しめる行為

南極地域活動の区分		番　号	
対象種			
目　的			
場　所			
時　期			
行為の内容、実施方法			
行為者の氏名			

［3-3-3］在来植物の除去又は損傷

南極地域活動の区分		番　号	
種名等			
目　的			
場　所			
時　期			
実施方法			
除去又は損傷を行う種の局地的分布又は豊度			
行為者の氏名			